

霊園 便り

平成 19 年 12 月号 Vo. 3

今月の《桜島》 12 月 8 日 10:00 撮影



今回、田上霊園からではなく、久しぶり桜島フェリーに乗った時に撮りました。

永代使用権者の方以外（ご親戚・ご友人等）の皆様にも、霊園便りをお送り致します。お気軽にお申し付け下さい（もちろん無料です。）！

1月より情報豊富な霊園便りになります！

先月号に引き続きまして、現在の新生田上霊園に立て直すまでの経緯を掲載致します。新生になられてから永代使用権を所有した方々はビックリしているのではないかと思います。

『 新生 田上霊園の改修工事 』

財団法人 新生 田上霊園
理事長 種子島 登

霊園の改修工事に取り掛かって最初に手をつけたのが、最も必要と思われた「各階の壊れたトイレを使えるようにする事」でした。

事務職員を含め参拝に来られた方々が、トイレすら使えないという事では不便で困ります。

それと平行して、天井の「明り取り・・・ドーム」を新しいものに取替えて雨漏りがしないようにしてから屋上防水工事および全壁面の塗装工事にも取り掛かりました。

やりだせばきりがなくらいに次から次に整備しないといけない箇所が出てきます。

「高齢者の方々」の為に入口階段部分のバリアフリー化（段差を無くして御参りがしやすくする事）や車椅子の設置、「エレベーター新設工事」にも着手しました。

霊園自体のお金が全く無くて「管理料すらまともに払ってくれない方々」が居る中で、このような工事をすると言う事は、本来的には出来ない事で全く無謀な行為でした。

しかしながら、立派に立て直す事によって「年間に5千円（外墓）と1万円（納骨壇）・・・月に換算すれば400円と800円」程になりますが、この管理料をしっかりと納めて頂く事で「将来の安定経営の為に維持管理の基本財源」を確保しなければなりません。

私が取得した経緯は既に御説明した通りであり、最初から他の霊園の経営者のように「儲けよう」と考えて取得した訳では有りませんでした。

お話したように「神がかり的な・・・啓示」によって「そんなおかしな」と思われるでしょうが見にも行かずに購入してしまった霊園に対して「結果的に寄付と言う形で上記の工事代金の一部も含め合計1億円ほどの私財」を投下する事になったのです。

あの惨憺たる状態の荒廃しつつある「旧田上霊園」を事前に見ていたならば、怖気づいて購入する事はしなかったでしょう。

上記で述べた通り「不思議な霊的ともいえる力・・・気持ち」が働き、競売で取得したのですが後に霊園を見に行くと「ただ呆然」としたのがそのときの偽らざる心境でした。

とにかく立派なものに再生し「おびたしい数の御霊が安心して眠れる」ようにする・・・これが使命であると思ひ、それから経営の確立と同時に大規模改修工事が始まった訳です。

床の張替えや壁の塗り替え「法事・神事を行なう正覚殿」の改修工事や、その後にくつろいがかつ食事等が出来て、歓談する場所として見晴らしの良い場所に「休憩室」も作りました。

併せて隣接地平坦部分と南斜面の一部分の買収と、外墓地の増設ならびに駐車場の整備や新設を行い、かなりの数の車が駐車できるようになりました。

その後、花などを捨てるのに便利のようにダストシューターを設置の上、水場「花切り洗い場」の増設ほか、御参りの為の環境整備がかなり整えられたと思っております。

...以下 次号に続く

平成 20 年 年間行事予定

来年の行事予定です。日程がずれる場合はあらかじめお知らせ致します。

日 程	時 間	行 事 内 容
1 月 13 日 (火)	11:00 ~	御慰霊際 (神道)
2 月 24 日 (日)	13:30 ~	供養際 (水子地藏)
3 月 20 日 (木)	10:00 ~	春のお彼岸慰霊祭 (仏教)
4 月 13 日 (日)	11:00 ~	御慰霊際 (神道)
7 月 24 日 (木)	13:30 ~	供養際 (水子地藏)
8 月 12 日 (火)	10:00 ~	お盆慰霊祭 (仏教)
9 月 23 日 (火)	10:00 ~	秋のお彼岸慰霊祭 (仏教)
10 月 13 日 (日)	11:00 ~	御慰霊際 (神道)
11 月 24 日 (火)	13:30 ~	供養際 (水子地藏)

開園時間のお知らせ

通常時間【8:00 ~ 18:00 まで】

※7:30 頃には開いております。

1 月 1 日【7:00 ~ 18:00】

※元旦以外の年末年始は通常通り開園しております。

晴れの場合は、桜島から昇る日の出が綺麗に見えます！

3 月 20 日 / 9 月 23 日【7:00 ~ 18:00】

※平成 20 年から彼岸の中日を早めに開けるように致します。

8 月 13, 14, 15 日【6:00 ~ 20:00】

※今年も 20 時頃まで参拝の皆様が多くみえられました。

お知らせ・お願い

■ 年末年始は混雑が予想されます。市営墓地参拝の方が Uターンで当霊園の駐車場を無断で利用したりしますので、駐車の際は奥の方から詰めて、なるべくバックで停めるようにご協力をお願いします。

■ 年間管理料（納骨壇 10,000 円・外墓 5,000 円）は請求年の 7 月から翌年の 8 月までが 1 年分となっております。諸事情により期間内に支払いが出来ない場合やご相談等がございましたら、事務所の方へご連絡下さい。


■ ご住所が変わられた使用権者様は、必ず事務所の方へお知らせ下さい。（電話でも構いません。）使用権者様がお亡くなりになった場合は、当霊園の書類で名義変更の手続きをするようお願い致します。

■ カラオケサークルの忘年会を 12 月 9 日（日曜日 18:30）に行ないました。参加人数もだんだん増えてきております。開催場所・日程等、興味のある方はお気軽に職員にお聞き下さい。

■ 俳句サークルの準備も整い、1 月より本格的活動を行っていきます。日程が決まり次第お知らせ致します。

俳句コーナー

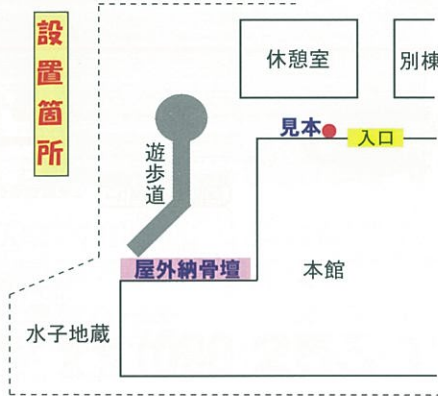
俳句の投函を頂きましたが、名前を記載していいかの確認が出来ておりませんので、今回は名前の掲載は致しませんでした。 次回からは、ご希望（氏名か俳号掲載・記載しない）をご確認致します。

- 花すすき 墓地段々に 路九十九 穂を持ったすすきが、段々の墓地に生え、九十九（つづら）の路へと続いている風景なのでは？
- 初日の出 耀光注ぐ 霊園で 初日の出を見るには、眺望の良い田上霊園がいいのではということみたいです。 
- コンビニの おでんに写る 俗世間 冬の代表的な食べ物のおでんも、家庭で作るのではなくコンビニで買う現代社会を詠んだいるのでは？
- 現代の 季語は困難 一年中 スーパーで、春夏秋冬を感じる事が出来ない、一年中野菜・果物が並んでいることの意味では？
- 展望の 吾に向く鶉の 向きをかえ 景色を眺めていたら自分の方に向かって飛んでいた鶉（ひよどり）が向きを変えた様子の事では？

以上の5作品を頂いております。 1月からは句会を開催しまして、参加者の方と俳句・詩を作ったり、投函頂いた作品について、青野迦葉主宰に初心者でも解かりやすく季語の説明等をアドバイス頂く予定となっております。

屋外納骨壇紹介

屋外納骨壇（みかげ石）の販売（12壇のみ）をする予定ですので、ご紹介致します。



銘碑があって、みかげ石で出来ているけど外墓では無い！？ もちろん外墓みたいに何百万円も掛かりません。 ※正式な価格が決まり次第お知らせ致します。

詳細が決まり次第、説明会を行う予定にしております。 現永代使用権者の方に優先してご紹介致します。

見本【横幅約 82cm・高さ約 162cm】

12月15日より、屋外納骨壇用の屋根取付工事を致します。 屋根取付工事が終了次第、屋外納骨壇設置、水道取付工事を 行います。 ご迷惑をお掛けしますが宜しくお願い致します。

年末工事 / 来年度工事予定

上記屋外納骨壇工事以外で、本年度着工・終了する残工事と、来年予定の工事を説明致します。

- 水子地蔵屋根取付工事 【年内着工予定でしたが、業者からの見積りが未だに出てこない状態です。 確実に実行致しますので、もうしばらくお待ち下さい。】
- 室内床クリーニング 【新年を迎えるにあたりまして、室内クリーニングを行います。 12月20・21・22日の予定となっております。】
- 菜園・遊歩道造成工事 【平成20年春頃に、皆様にご利用出来る菜園及び遊歩道を 造成致します。（増設した駐車場下部）】
- 消火栓配管改修工事 【消火栓の配管工事を年内で終了させる予定です。】

◎ちよつと一息 脳のトレーニング

まず、次のことばを2分間で出来るだけたくさん 覚えて下さい。 覚えた言葉を、2分間で出来るだけたくさん 書いて下さい。

あした	けんか	りろん	のこり	おわり
はたき	いちご	かきね	たばこ	わだい
からす	つきよ	さわぎ	うなぎ	う
やしき	どうく	きのう	しみ	ほくる
けいと	まぐる	なふだ	おかし	みんな

今月号は活字だけですみません。 来月号からはもっと読みやすい霊園便りに致します！

ワンポイントアドバイス 左脳の短期記憶を扱う前頭前野の機能を見るテストです。 最初は出来なくても、計算や音読で脳を鍛えたあとでテスト、最初より多く答えられるようです。 小学生レベルで 8.3 語・成人レベルで 12.2 語が平均です。

葬儀・葬祭 いざという時に

今回は通夜について（準備等）の一般的な形式の説明を致します。

通夜とは 葬式の前夜、遺族や親戚・知人が集まり、夜を徹して生前の徳を讃え、個人の霊を慰めます。 もともと「夜通し」の意味で「夜伽」ということもあり、死亡当日の夜に遺族や親族だけで行う「仮通夜」と、弔問客を迎えて行う「本通夜」があります。 最近は住宅の都合により、斎場で行うことも多くなっています。

※受付の準備

受付を設ける場合、名刺受け、香典受け、会葬者芳名録、筆記用具、弔問客にお渡し手渡すお返しなど、必要なものを葬儀社などと相談します。

※仏教の通夜

読経と線香が中心です。 通夜の始まる十分前には席に着き、全員で僧侶を迎えます。 進行係が開式を述べ、僧侶が読経し、その後法話があることもあります。 喪主、遺族、親族、続いて弔問客が順に焼香します。 僧侶を見送る時は全員で合掌拝し、最後に喪主がお礼の挨拶をします。

※供花・供物の並べ順

供花・供物が届いたら、名札の肩書き、氏名を確認します。 基本的には故人との関係が深い順、または社会的な地位を尊重し、遺族の意向を聞きながら並べる順を決め、ある程度整えたら後は到着順にします。

※神式の通夜

本来別に行われていた「帛靈奉告際」、「通夜際」、「遷霊際」を続けて行うケースが増えています。 神宮が斎主となり、祭詞を奉上し、故人の靈魂を御霊代という依代に移し、雅楽を奏でます。 斎主、喪主、遺族参列者の順で玉串奉奠を行います。 祭儀の後は、通夜ぶるまいにあたる「直会」の席を設け酒食で参列者をもてなします。 神式は線香、数珠は使用しません。

今年1年永代使用権者の皆様には大変お世話になり、職員一同心から感謝致しております。 これからもより良い霊園造りを目指して、職員一同一致団結してがんばっていきたいと思います。 皆様方の温かいご協力を来年も宜しくお願い致します。